



おおしま

大島小学校だより

第429号

令和6年7月10日



自然教室（高学年）



保倉川探検（中学年）



鍵盤ハーモニカ教室（低学年）



第1回学校運営協議会

トライとチャレンジ

校長 小島 淳

整理…要るものと要らないものを分け、不要なものを処分すること。
整頓…要るものを使いやすいように順序だてて配置すること。

基礎…物事の土台となるもの。物事の支えとなる一番下の部分。
基本…物事の本質の最小構成。判断、行動、存在のよりどころ。

右の二つは、以前私が意味の違いをよく知らないまま子どもたちに使っていた言葉です。小説や漫画が好きな私は、登場人物の台詞からこれらのような言葉の使い方や意味を学ぶことが多くあります。

物語の主人公は、チートな能力で敵を蹴散らすタイプ、訓練や経験を積んで試練を乗り越えるタイプ、仲間と協力して強大な相手に立ち向かうタイプ、オラオラ系からオロオロ系まで幅広いです。これら主人公には共通点は、窮地に陥っても決して諦めず、ラスボス（最大難関）を倒す（解決する）ことです。稀にバッドエンドもありますが…。

子どもたちは、一人ひとりが主人公です。学校は、子どもたちにとって常に初めてのことや今の自分の能力ではできない（分らない）ことに遭遇する場所でもあります。上手くできなくて当たり前。子どもたちには、「無理」「嫌だ」と最初から逃げたり拒否したりせず挑戦して、成し遂げてほしいと思います。挑戦という意味をもつ言葉に「トライ」と「チャレンジ」があります。

トライ…経験の有無にかかわらず、試しにやってみること。
チャレンジ…未経験のことに取り組むこと。高いレベルに挑戦すること。

一学期の間子どもたちは、トライを繰り返すことでできるようになったこと、思い切ってチャレンジしたら思いのほか手応えを感じ笑顔になったことをいくつも経験しました。それは私たち教師も同じです。これは学校の「基礎」である保護者と地域がしっかりとっているからできた感謝しています。夏休みは一学期に得たことを「整理整頓」し、「基礎基本」を確かなものに、「トライ」と「チャレンジ」をするのに絶好な機会です。運動、勉強、芸術、生活習慣や人との接し方の改善などに取り組んでほしいものです。



全校プール

大島小の水泳授業は全校で行います。低学年は浅いプール、中高学年は深いプール。プール開きの6月25日は、気温水温共に低くはなかったものの、風があったので水から上がると寒かったです。「キャーキャー」「寒っ」と言いながらもニコニコ顔で水泳授業に取り組んでいました。



自然教室

高学年児童は国立妙高青少年自然の家で宿泊体験活動をしてきました。妙高アドベンチャーというアクティビティはメンバー全員が心を合わせないとクリアできません。そこは大島っ子。持ち前のチームワークで次々と課題をクリアすることができました。キャンプファイヤーは盛り上がりました。



部落問題学習、人権教育

部落問題は、今なお残る差別問題です。上越市は部落問題学習を中核とした人権教育に取り組んでいます。今年も、東頸中学校区が連携して取り組んでいます。当校では、全学級で担任、養護教諭、特別支援担当教諭がそれぞれの立場で人権にかかわる授業を行い、差別をしない許さない心を育てていきます。

8・9月の予定

日（曜日）	学校行事等
28日（水）	2学期始業式（11:15 下校）
29日（木）	発育測定
30日（金）	上教大教育実習（～9/20） 3・4年生 PTC 活動
< 9 月 >	
2日（月）	避難訓練、歯科衛生士高学年指導
3日（火）	歯科検診
4日（水）	クラブ活動（最終）
5日（木）	委員会活動
10日（火）	知能検査（奇数学年） 防災キャンプ（高学年）
13日（金）	読み聞かせボランティア（全校）
18日（水）	第2回学校運営協議会 人権を考える講話会（地域・保護者）
24日（火）	MBK 7（～9/30）
25日（水）	遠足（給食あり）
30日（月）	上越市親善陸上大会（6年生）

<ALTについて>

隔週の木曜日にニコラ先生の英語の授業があります。大島小学校3年目となり、日本語がとても上手です。休み時間は子どもたちとバスケットボールなどをして遊んでくれます。

<学習情報指導員について>

月に3・4回竹内学習情報指導員が勤務しています。子どもたちのiPadを設定や入力の方法を指導してくださっています。

